

退職者連絡会

第56号
(発行・編集)
JR九州労組
退職者連絡会
鹿児島地区本部

密を避け、親睦ゴルフ大会 松岡克己氏(元住宅鹿営業所)初の栄冠

昨年十一月三〇日、かごしま空港36ゴルフ倶楽部(始良市溝辺町)において、第三四回親睦ゴルフコンペを開催しました。あいにくの曇り日和となりましたが、当日は鹿児島市内、始良、出水など各地から二七名が参加しました。

川上正雄副会長の司会で開会式をはじめ、冒頭、堅山正明会長が挨拶「冒頭、計報のお知らせです。本来ならば本日の司会・進行を勤める松元春夫事務局長が、今月十九日、薬石の効なく、ご逝去されました。残念でなりません。昨年、千代森恭一副会長、そして松元事務局長二名

を失いました。お互いコロナ禍、体調管理に努め、健康第一に日常生活を過ごさ

れますように切に願います。今日は午後から少し天気が崩れそうですが、日頃の練習の成果を發揮され、優勝を目指して頑張ってください」とエールを送りました。引き続き来賓の高田義廣会長(退連会本部)を紹介。次に上

飯屋浩一書記長(JR九州も長期化するコロナの影響でグループ会社を含め厳しい経営環境にあります。この難局を乗り越えるため、組合員は勿論、退連会の方々と連携し頑張ってくださいと思います。ご支援ご協力を」と述べました。その後、



九州労組鹿児島地本)が連帯の挨拶「コロナの影響で年末手当の減額を始め、JR



美技を連発。一方、OBや池ポチャ等で悪戦苦闘する選手も続出しました。

五月開催したコンペ同様、3密(密閉、密集、密接)回避で表彰式も広いレストランで行ないました。中村絃一顧問から順次成績発表が披露され、ドラゴン、ニアピン、飛び賞、優勝など各賞品が堅山会長より授与されました。

優勝は松岡克己さん(元JR九州住宅鹿営業所)が初の栄冠を勝ち取りました。なお、ベストグロス賞も優勝者の松岡さんが一で獲得しました。

コンペは終始和やかな雰囲気の中、お互いの親睦を深め合い、有意義な交流の場となりました。

集合写真を撮ったのち、参加者はスタート。各選手はシニアとは思えない力強いドライブピングショットやベタピンのアプローチショットなど



コロナ急拡大で定期総会中止 活動方針等の意見は書面要請

退職者連絡会第十六回定期総会(隔年)を一月二〇日、武町公民館(鹿児島市)で開催することになっていましたが、コロナ禍で定期総会も3密(密集、密接、密閉)を避けるため、従来の規模を大幅に縮小、地区割当制とし、感染症対策を図ることにしていました。しかし、年を明けてコロナウイルスの新変異「オミクロン株」が全国的にまん延し、首都圏など十三道府県に「まん延防止等重点措置」が発出されました。これらを踏まえ、十七日急ぎよ三役で協議し、やむなく当総会を中止することにしました。延期も検討してまいりましたが、取東の見通しすら立たない昨今、ましてや高齢者を抱える退職者連絡会としては、書面総会の開催が望ましいと判断いたしました。後日、関係会員、役員等に総会資料を郵送し、経過及び活動方針案に対する意見の集約が図られよう要請いたしました。

尚【新役員】は以下の通りです。

- 会長 堅山正明(再)
- 副会長 久木元繁(再)
- 副会長 川上正雄(再)
- 副会長 上野 真(再)
- 事務局長 草留和徳(新)
- 〃次長 上飯屋浩二(再)
- 幹事 坂下整一郎(再)
- 幹事 延時勝敏(再)
- 幹事 米丸一行(再)
- 幹事 日高俊英(再)
- 幹事 桑畑明人(再)
- 幹事 江口洋一(新)
- 常任顧問 中村絃一(再)
- 常任顧問 稲森勝敏(再)
- 会計監査 竹ノ内俊幸(新)